

児童英語教育研究センター Center for Teaching English to Children (CTEC)

vol. 12
JUN. 2020

児童英語教育研究 センター 紹介

児童英語教育研究センター (Center for Teaching English to Children : CTEC) では、日本における児童英語教育の先導的役割を果たすべく、二〇〇九年に神田外語大学の教育研究機関として設立されました。神田外語グループが長年培ってきた英語教育の理論的基盤・教育実践に基づき、児童英語の教育研究・教員研修支援・教育支援等を行っています。

「児童英語教員養成課程」では、センター所属教員による最新の研究結果を踏まえた理論科目と実践科目を通して、現在の日本の児童英語教育に求められる必要なスキルを身に付けることができます。

CTECでは、児童英語教員養成課程を履修する学生を対象に様々なサポートをしています。

- ・ 図書・CD・機材・物品の貸出
- ・ 教材製作のための消耗品の提供
- ・ 参考資料の公開

他

その他、課程や科目履修に関する相談等も適宜行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。(当三面の間は、メールでの対応となります。)

また、CTECではユースターにて、小学校英語教育に関する有益な情報を発信しておりますので、興味のある方はぜひ目を通してください。

参考関連

先輩学生のお手本を紹介

海外・沖縄実習 課題内容紹介 ポートフォリオ



例年春季休業中に実施されている「児童英語海外実習」・「児童英語教育実習(沖縄)」では、課題の一つとして「ポートフォリオ」の作成があります(ポートフォリオに関する説明は、CTEC Newsletter vol.11を参照してください)。そこで今回はポートフォリオに紹介されていた活動の中から、アメリカの公立小学校内での行事を紹介します。

【100th Day of the School】

アメリカのほとんどの小学校は、9月に新年度が始まり、6月に終わります。新年度、学校に通い始めて100日目の日である、2月中旬～下旬で、どの学年でも「100」にちなんだアクティビティを行います。



▲ Kindergarten

好きなお菓子を使って合計100個になるまで数を数えながらチャートの上にならべていくアクティビティ

▼ 2nd Grader 記念のスタンプ



Let's sing a song! #1

Rain, Rain, Go Away

幼児や児童を対象とした英語指導でリズムの習得や英語らしい発音の習得に役立つ歌を紹介します。今回は、梅雨の時期にぴったりな1曲です。



Rain, Rain, Go away,
Come again another day,
Little () wants to play,
Rain, Rain, Go away.



通常()の中には子どもの名前が入りますが、その活動で扱う目標語彙(例、動物)などを指導者が歌うようにすると、聞き取りやどれだけ理解しているかの確認として授業に取り入れることができます。ピックチャーカードや英語を見せて子どもが()にその単語を入れて歌えるかというように歌い方を変えると、子どものアウトプットや定着度の確認を目的とした活動としても使用できます。

Rain Rain Go Away | Super Simple Songs | Sesame Street
Nursery Rhyme Week by Super Simple Songs - Kids Songs
[URL] <https://www.youtube.com/watch?v=LFrKYjrDs8>

「児童英語教員養成課程」指定科目 【理論編】

「児童英語教員養成課程」指定科目に関して、各科目の内容をご紹介します。初回は、本課程の「理論科目」として位置付けられる2科目「認知発達と英語教育」&「児童英語教育論」をご紹介します。



「認知発達と英語教育」

4単位 担当教員：田中 真紀子

本講座は、ことばの習得において重要な役割を担う乳幼児期・児童期に、「子どもの認知と言語がどのように発達するか」を学ぶことを目的としています。授業では、認知と言語の発達に関する種々の側面（概念の形成、語彙の発達、脳の機能と発達、文法の理解の発達、発達障害、心の理論など）を扱います。本講座を履修することで、認知発達の過程と特徴、および、子どもの心理と言語習得に関する知識を修得し、その知識を子どもの指導方法や指導技術に応用できるようになります。

この講義は将来的に早期英語学習者を対象とする英語教師になるために、必要な理論や教育現場での実践活動を概観し、模擬授業などの実技演習にも取り組む科目です。特に日本における早期英語教育の全体像と小学校英語教科化までの経緯を理解し、自ら授業案を立案・指導できるようになるための入門基礎科目として関連内容を幅広く扱います。



「児童英語教育論」

4単位 担当教員：河合 裕美

上記2科目は、「児童英語教員養成課程」を履修する上での基礎科目ですが、1～4年生が履修できる「英語学概論」・「英語音声学」または「Outline of English Phonetics」は英語を学習・指導する上での必須な基礎知識を身に付けることの出来る科目ですので、これらの科目を事前に履修しておく、その後の課程科目もより深く理解できるようになります。

CTEC教職員紹介 ② 副センター長・河合 裕美



河合 裕美 Hiromi KAWAI
本センター
副センター長・専任講師

【ご挨拶】

副センター長の河合です。担当している「児童英語教育論」では、子どもに英語を教えることの意義を考え、理論的な背景を学び、小学校英語を中心に模擬授業にも取り組みます。「児童英語カリキュラムデザイン」では、基礎科目で培ったことを活かし、教えてみたい年齢層の子どもの教室環境に応じて、授業立案やカリキュラム作成能力を高めていきます。

今年度から小学校英語が「教科」になりました。今後ますます小中接続の英語指導のあり方が重要になります。学生の皆さんにとっては、子どもに英語を教える可能性がもっと広がります。積極的に履修してください。

【略歴】

上智大学卒業後、獨協大学大学院修了（英語教育学修士）。その後、青山学院大学大学院にて博士後期課程を修了し博士号取得（初等英語教育）。専門は児童英語教育、応用言語学、音声学。本学では児童英語教員養成課程科目や総合英語科目を担当の他、中高教職課程やSALCと協働で教職課程履修者のための教員採用試験対策としてチームティーティングプロジェクトを運営している。

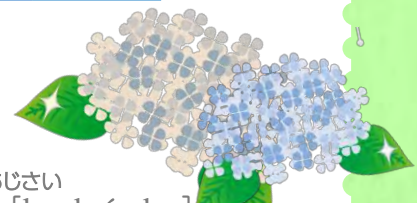
東京都内の公立小学校の外国語活動を担当し、現在は船橋市内の小学校で実践活動を行いながら、公立小学校における効果的な指導法や日本人児童の英語音声習得を研究している。

For more information

[TEL] 043-273-1579

[E-mail] ctec@ml.kuis.ac.jp

[URL] <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/labo/ctec/>



あじさい

: hydrangea [haidreindʒə]

編集：佐々木

6月 CTEC開室予定 (2020年5月29日時点)

【当面のCTEC利用に関して】

令和2年度前期期間中は下記の通り、変更致します。

- ① 来室、図書・物品の貸出原則中止
- ② 履修相談希望者
→右記メール宛てにお問い合わせください。

